



O O Z O R A

おおぞら

平成22年度テーマ

「個性躍進」

サブテーマ「次代を担うリーダーへ!!」

- 発行人 鳥越 宣孝 (平成22年度・会長)
- 編集責任者 安東 稔 (総務歴学委員会)
- 編集委員会 総務歴学委員会

- 綱 一、われわれは自己の研鑽につとめ、英知を養う。
- 二、われわれは社会に奉仕し、お互いの友愛を深める。
- 領 一、われわれは団結して中小企業の発展を図る。

URL:www.tsc21.gr.jp E-mail:tsc@tsc21.gr.jp



会長あいさつ

皆様、2011年という新しい年を迎えました。第36期東部青年中央会も早いもので、あっという間に半年がすぎました。その間日本や我々社会経済をとりまく環境は様々な出来事が多々あったように思います。

●会長 鳥越 宣孝

さて、この卯の年には跳ねるというキーワードがやはりぴったりきます。年度テーマの個性躍進、まさに人が、企業が高い目標を掲げ、進んでいく我々青年経済人にマッチする年にしていき、次代を担うリーダーへ!! となれるように更に進んでいってほしいと思っております。私ももちろん飛躍させていただきます。

会長拝命してからというものいろいろな公の場に出席することが多々ありますが、歴代の先輩方の功績のおかげでしょうか、世間の注目が青年中央会にはかなりあると感じます。それだけに、更に気をひきしめていかねばと、年度後半の事業において、各会員一丸となり、全力で向かっていく思いを再確認しました。

各委員会活動においてもはっきりと個性がでてきていると思います。

そして、この年度でさらに躍進した経済人となるように期待をしています。

例会報告

新年例会

1月新年例会を振り返って

危機管理委員会 委員長 大田原俊輔



1月20日(木)に恒例の新年例会がホテルニューオータニ二鶴の間にて開催されました。

わが委員会は、今年度2回目の担当例会となりましたが、前回の担当例会同様委員会の例会出席100%、まさに全員参加で乗り切ることができました。

本年度の新年例会では、従前から声があがっていましたOB席の分散配置を実施しました。これは、委員会毎に分けた現会員テーブルの中に2名から3名のOBにくじ引きで座って頂き、ゆったりとした形で会員との交流を図って頂くという試みです。結論としては、かなり充実した現役とOBとの交流が実現できたと思います。

また、例会の進行も乾杯までは多少押していましたが、最終的にはわが委員会の今年度卒業生である細砂会員の名(迷?)司会により、ほぼ時間通りの進行でまとめることができました。

二次会はソレイユビルの5階及び4階で行いましたが、OBの皆様の多数の出席を頂いて、最後まで青年中央会を熱く語って頂き、新年らしい賑やかな例会となりました。

10月例会

10月例会を振り返って

危機管理委員会 委員長 大田原俊輔

去る10月21日（木）ホテルニューオータニ鳳凰の間におきまして、講師に鳥取環境大学環境情報学部環境政策経営学科教授の奈良武氏をお招きし、「企業倒産と危機管理の視点」をテーマで手作り例会を行いました。進行としては、前半を講義にし、後半を予め島型に配置された各テーブルに会員がくじ引きでランダムに別れた上で討論する2部構成で行いました

前半の講義では、講師がソニー勤務時代に扱った約300社の倒産事例のデータをもとに、中小企業の経営者として常日頃から気にかけるべき点について解説を頂きました。講師は製造業に長くおられ、下請企業の再建にも関わられた実績を背景に、倒産に至った経営者に対する厳しい分析の視点を提示されていました。

後半は、テーブルごとに用意した危機管理上のテーマについてディスカッションを行い、その結論の発表を行いました。このうち、半数余りについては、講師の講評を頂きましたが、経営学の専門用語の解説をされながらの講評であり、時間も超過しましたが、我々も最初から最後まで頭脳をフル回転しなければならず、思いっきり「研修」したという実感を持たれた例会でした。

11月例会

11月例会を振り返って

総務歴学委員会 委員長 安東 稔



平成22年11月19日（金）ホテルニューオータニ鳥取、鳳凰の間にて、株式会社ITTR 代表取締役社長 サチン・チョードリー氏を講師にお迎えして『世界を視野に入れたビジネスリーダーの在り方』～鳥取県の将来と可能性～というテーマでオープン例会を行いました。

インド人でありますサチン氏に現在のインドの経済状況及び外国から見た鳥取の将来性と可能性を中心に講演をいただきました。鳥取の中だけでは分からない、見えないビジネスチャンスのヒントが身近に感じられたのではないのでしょうか。

オープン例会という事で一般の方も多数来ていただきました事、大変感謝しております。委員長になり、初めての担当例会でしたが、たくさんの方に助けられ支えられ無事終えることができました。本当にありがとうございました！

12月例会

12月例会を振り返って

チャレンジ委員会 委員長 大塩 憲司

皆さん、こんばんは。年末の12月例会におきましては皆様から多大なるご支援、ご理解を賜り誠にありがとうございました。

12月例会は、中央会初の合同例会を企画し、鳥取県経済同友会東部地区の皆様と合同で例会を運営致しました。

12月例会は、内容を二部構成とし、一部は講師講演、二部は本年度の折り返し地点という事で会員の親睦を深めるべく大忘年会を企画致しました。

講師講演では、日本と中国を股にかけ活躍されている富士株式会社 代表取締役 眞柄泰利氏をお招きし「チャイナ・リスクをチャンスととらえる」というテーマでご講演頂きました。中国へのビジネスチャンスが叫ばれている中、それに伴うリスクや現在の中国の現状などを踏まえ、今後の我々のビジネス展開における在り方などをアドバイス頂きました。

例会終了後、「講演を聞き中国へのビジネスに興味を持った」などの感想を頂いたり、同友会の方からも「今後も機会があれば共に地域経済を盛り上げる活動ができれば」と様々な反響がありとても意義のある例会になったのではないかと考えております。

ご協力頂いた皆様、本当にありがとうございました。

忘年会

12月例会の第二部では青年中央会大忘年会を開催致しました。余興で使用する景品のご協賛を頂いた会員の皆様本当にありがとうございました。

鳥越会長の乾杯の音頭で始まった大忘年会では、準備した様々な余興を披露し、Mr.ハンマープライスこと西根県会長やミッドナイト吉田を始め委員会メンバーそれぞれの活躍のおかげで大変盛り上がり（多少スベりましたが・・・）大きなミスもなく無事進行する事が出来ました。最初から最後まで終始笑顔の1時間半。

最後に全会員で記念撮影をし、2010年を締めくくる大忘年会は幕を閉じました。

委員長、副委員長交流会を終えて

..... 県出向理事 林 正太郎



私、林が所属しております、情報交流委員会は平成22年10月23・24日はわい温泉「羽衣」にて、委員長・副委員長交流会を開催致しました。委員会のまとめ役で、盛り上げ役でもある東部、中部、西部の委員長・副委員長が一同に集結し、グループディスカッション、懇親会の2部構成で行いました。

グループディスカッションでは、委員長グループ、副委員長グループに別れ「魅力ある例会づくり」「委員会をどの様に盛り上げるか」というそれぞれのお題に対して日頃の熱い思いを発表の場にぶつけていました。さすが委員会を引っ張っていく人達の集まりでもあり、会場内を唸らせる内容ばかりでした。

風呂にゆっくりと浸かった後、会場を移しての懇親会では、恒例のスピーチ大会が行われ、中央会らしく元気にアピールする姿が印象に残りました。

交流会を無事に終え、鳥取県は一つなんだという思いを改めて再認識致しました。これからも県の交流会事業が永続するよう頑張りましょう！！

最後に委員長・副委員長交流会の運営を頂いた、情報交流委員会の皆さん、その節はいろいろとありがとうございました。

親睦事業を終えて

..... 県出向理事 田中 克治

平成22年10月24日、倉吉市営体育センターにて鳥取県中小企業青年中央会の親睦事業が行われました。

「会員相互の親睦をより一層深める」が目的であり、近年では、東部・中部・西部の交流が盛んであり、県の仲間意識が高まる中、本年度はフットサルに挑戦しました。

初の競技の為、最初は準備にとまどりましたが、競技が始まればそのような事も忘れるかのように盛り上がり、大勢の人の怪我が心配されながらも何事もなく無事競技を終了でき大変良かったです。

又、懇親会では例年の弁当を止め、競技を午前中に終わらせ、そのまま懇親会に突入する事により、数々の手間が省け、早くから盛り上がる事ができたのと、皆さんが早く帰れた事で、大変喜んでいただけました事が、今回の一番の成果ではないでしょうか

何はともあれ、この度は東部青年中央会から県会長が出ておりその事により東部が一丸となってこの親睦事業に向かえた事が私自身、何より嬉しく思います。

今後もこの勢いで、県研修旅行と県ゴルフコンペを乗り切りたいと思います。

皆さん、ご協力宜しくお願いいたします。

フラワーフェスティバル実行委員会からのお知らせ

..... 第10回フラワーフェスティバル実行委員会 実行委員長 藤原 正実

みなさん、こんばんはッ！！『第10回フラワーフェスティバルin湖山池』実行委員長の藤原です！

まだまだ寒い日が続きますが、あったかい春が恋しくなっている方も多いのではないのでしょうか…。春といったら花です。花といったらフラワーフェスティバルっ！ということでイベントのご案内です。

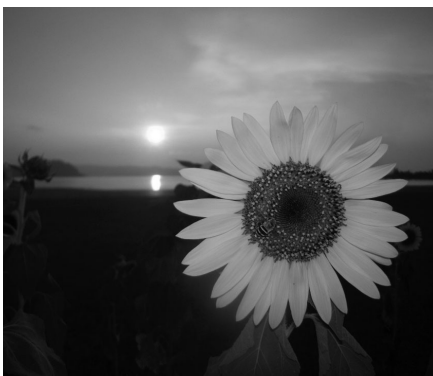
私たち東部青年中央会は、日本一の湖山池をお花のあふれる市民の憩いの場にしたいという思いから「フラワーフェスティバルin湖山池」として同イベントを2002年より毎年春開催しています。また今年度で第10回目と節目の開催を迎えるにあたり、これまで以上にイベントを充実させ盛大に開催し、それを記念したいと考えております。

私たちが暮らすこの「とっとり」には全国に誇れるものが沢山あります。食、文化、観光、そして素晴らしい自然…そんな素敵な「とっとり」を人と人とのふれあいをとおして再発見してみませんか♪

『第10回フラワーフェスティバル in 湖山池』

日時：4 / 17(日) 9:30 ~ 15:00

場所：湖山池お花畑ゾーン



3月オープン例会

..... チーム経営委員会 委員長 工藤 陽平

来る3月18日(金)、とりぎん文化会館第一会議室にて3月例会を開催致します。オープン開催の本例会は、している株式会社 代表取締役の長尾彰氏を講師にお迎えして「社員が1つになる! 結束が深まるチーム経営」についてご講演頂きます。リーダー、経営者としてどのように組織をまとめていくのか? メンバー、社員としてどのように組織に貢献していくのか? 日頃私たちが抱えている問題に大きなヒントを得るチャンスになると思います。また、本例会を通して、今年度テーマである「個性躍進」を会外の方に伝える大切な例会でもあります。青年中央会が1つのチームとなって、この熱意をたくさんの方に伝えていきましょう! 皆様のご協力を得て大成功の3月オープン例会にしたいと思っております。何かとお願い事も多いと思っておりますが、どうぞよろしくお願い致します。

限界ラバーズ

..... 限界ラバーズ 前田 真教



3年後に皆生トライアスロンを目指すプロジェクト、その名も「限界ラバーズ」

何が何やらわからないままスタートした30キロのオールナイトウォーキングから始

まって、鳥取の皇居とも言える布勢運動公園にて行っているランニングクラブも昨年度は月一回ペースですでに3回開催し毎回参加人数が増える一方で12月は13名の参加となりました。

しかもOBが3名も参加し、これがまた皆さん現役より元気なのです。山本OBのご尽力でユニフォームデザインまで完成し、世間のマラソブームとも相まってテンションは上がる一方です。

基本誰でも参加OKですので3月20日の鳥取マラソン会場でもある布勢運動公園にて運動習慣をつけませんか?

TSC-FCについて

..... TSC-FC 吉田 雅之

皆さんこんにちは! 今年もTSC-FCは元気よくボールを追いかけていきます。

メンバーは昨年、たくさんの練習試合をこなしチームワークは抜群の状態に。

満を持して臨んだ県親睦事業フットサル大会では中部さん、西部さんを破り東部が見事に優勝を勝ち取りました。

そして待ちに待った2011年の幕開け。今年はガイナレ鳥取がいよいよJの舞台に挑戦します。まだまだホームゲームの観客動員数も多くはありませんし、1ランク上のプロの厳しい世界を目の当たりにすることでしょう。

ただ挑戦なくして結果は何も生まれません。TSC-FCのメンバーとして、そしてサッカーを愛する者として鳥取から生まれたガイナレを応援し、今年1年またメンバー一丸となってボールを追いかけていきたいです。新メンバーも大募集中です。みんなでいい汗をかきましょう!!

ラーメン倶楽部

..... 書記 岡 大輔



みなさん、こんにちは! ラーメン倶楽部です!!

中央会にも健康ブームが巻き起こってる今日この頃ですが、汗をかいたあとの1杯は美味しいですよ。コシのある麺・熱々のスープ!!

何よりみんなでワイワイと食べること♪

毎月、第1・第3金曜日にどこかのラーメン屋さんにいます。詳しくはインフォメーションに開催案内を出していますので、ご都合の合う方はぜひ参加してみてください。

お昼はお昼で楽しいですよ o(≥▽≤)o

三度の飯がラーメンだ!

森原部長

みんなで食べるの大好き

茶谷副部長

ラーメン・つけ麺・ぼく安東!

安東広報部長

血液が豚骨スープで出来ている

岡書記

Information

● 新入会員紹介

霜村亮介氏 株式会社FPシムムラ (BODY&SOUL委員会)

● 新社屋落成

村山真人会員 CLUB ATOM 松江店

瀧村 優会員 Lunch House りゅうほう

倉光義和会員 ミュージックストリーム「KURAMP (クランプ)」

星 宗治会員 もつ鍋・もつ料理・博多串焼き「もつ宗」

● 結婚祝い

水野一久副会長 おめでとうございます

編集後記

雪の大変多い寒い年末年始でありましたが、「個性躍進」のテーマの下、皆さんそれぞれの形、思いで委員会活動に励んでいることと思います。

本年度も折り返し地点を過ぎ、残りも少なくなっ

てまいりました。暖かい春に向けて頑張っていきましょう!

総務歴学委員会 安東 稔